

# 持続可能な小規模水力発電計画のガイド

## 本ガイドの目的

本ガイドは、IEA 水力実施協定において作成された、小規模水力発電の持続可能性に関する参考情報を提供するツールである。本ガイドを利用して、小規模水力発電プロジェクトの計画者、運用者、政策決定者らは、世界 10 カ国の 23 プロジェクトにおける延べ約 290 件の経済的、社会的持続可能性に関わる有効な取り組みの中から、関心のある情報を体系的に検索し、参照することができる。これらの情報は、ユーザー自身が関わるプロジェクトの持続可能性の検証や改善の検討に役立つ。

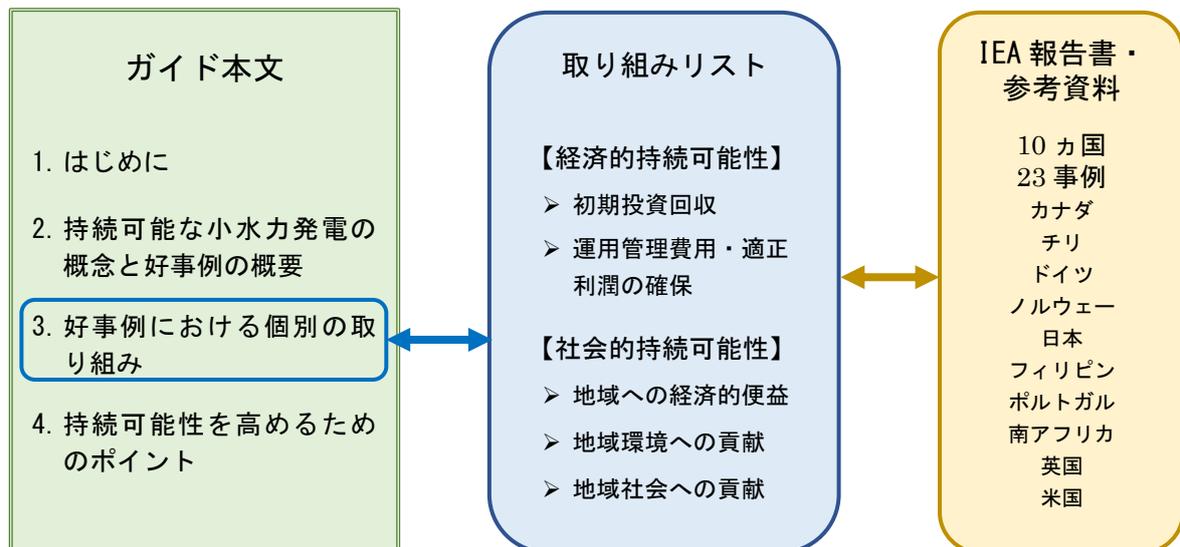
## ガイドの構成と利用方法

本ガイドは、本文、IEA 水力実施協定の報告書および参考資料で構成されるインタラクティブ電子書籍である。

本文第 1 章と第 2 章では、ガイドを利用するための基本的事項を説明している。

第 3 章では、ユーザーが持続可能性に関わる個別の取り組みを目的に沿って体系的に検索することができる。

第 4 章では、取り組みを成功させるための要因と事前検討に関する留意点を説明している。



## ガイドの入手方法

本ガイドおよび IEA の報告書は、IEA 水力実施協定ウェブサイト [www.ieahydro.org](http://www.ieahydro.org) からダウンロードできる。

## 本ガイドにおける主な取り組みの一覧

多くのプロジェクトで実施され定着している取り組みや、独自の先進的な取り組みで持続可能性を向上させている例を以下に示す。

### ● 経済的持続可能性の取り組み

目的	取り組み	持続可能性の効果
初期投資の回収	補助金の活用	初期投資負担の軽減
	共同出資	初期投資負担の軽減、リスクの分散
	新技術の導入	建設費の軽減
	既設設備の活用	建設費の軽減
運用管理費の確保/ 適正利潤の確保	支援制度の活用	安定収入の確保
	長期電力購入契約	安定収入の確保
	貯水池・発電所の最適運用	売電収入の最大化
	長期機器リース契約	維持管理費低減

### ● 社会的持続可能性の取り組み

目的	取り組み	持続可能性の効果
地域への経済的便益	観光、林業支援、企業誘致、新規水力開発等による地域産業振興	地域経済効果
	発電所の建設・運用、観光開発等による雇用創出	地域経済効果
	便益の地域社会との共有	地域との共生の強化
地域環境への貢献	道路・水路・ダム周辺環境等の整備	地域の生活環境の改善
	災害時の非常用電源の確保、防火設備等の設置	地域の防災機能の向上
	森林・河川・貯水池・魚類・野生生物等の保全、河川維持流量の放流	発電事業と自然環境・生態系との調和
	景観・歴史・文化および先住民の生活の保全	発電事業と社会環境との調和
地域社会への貢献	未利用再生可能エネルギー・水利用・観光・余暇機会・地域ブランド等の地域資源の開発	地域活性化効果、地域経済効果
	教育・訓練・人材育成	地域活性化効果
	地域間交流の拡大	地域活性化効果、地域経済効果